

平成30年度の決算と市の財政状況を示す指標を公表します

三島市の財政状況

市民の皆さんに納めていただいた税金の使い道や、市の財政状況を毎年6月と12月に公表しています。

平成30年度の一般会計は、当初346億円で出発しましたが、三島駅北口線建設事業や小中学校の空調設備整備事業などの補正と、前年度からの繰越事業を含め、最終予算は371億2581万円となりました。

決算額は、収入額が355億4026万円、支出額が344億2691万円となっています。この決算額を前年度と比べると、収入は2.7%、支出は3.7%それぞれ減少となりました。

問合せ 財政課 ☎9833・2622

用語の説明

一般会計 市が行う仕事の大部分を賄う予算で、市税や国・県からの支出金などを財源にしているものです。市民の皆さんに最もかわりやすい深い予算と言えます。

特別会計・公営企業会計 特定の事業を行う場合や、特定の収入で事業を行う場合に、経理を他の会計と区別する必要があるため、法律や条例に基づいて設置します。三島市では、国民健康保険事業など

7つの会計があります。この中で水道事業会計、下水道事業会計は企業会計方式を用い、独立採算制で事業・経理を行っています。

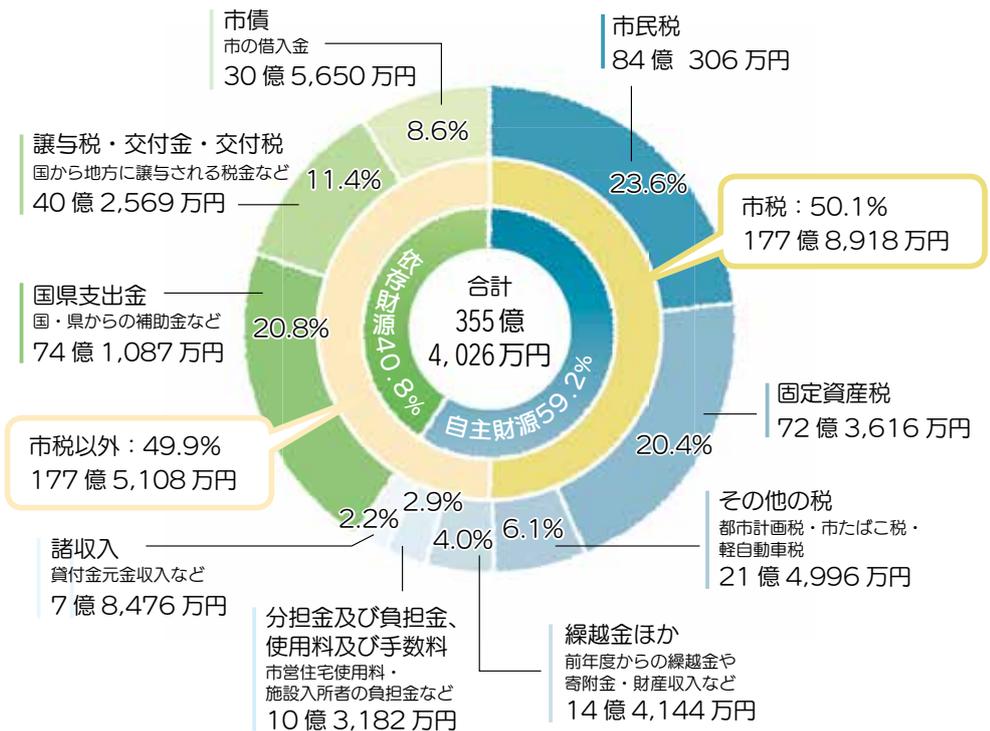
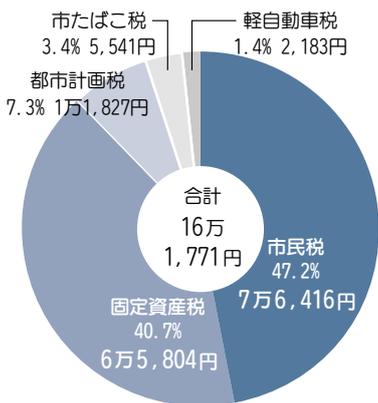
市税 地方税法により、市民税、固定資産税、軽自動車税などが定められています。

臨時財政対策債 地方の財源不足に対処するため、特例として発行される市債です。返済は、後年度の地方交付税で全額措置されます。

一般会計：歳入

市税収入を市民1人あたりに換算

市の収入の約半分は市民や企業の皆さんから納めていただく市税で賄われています。



※掲載している市民1人あたりに換算した金額は、平成31年3月31日現在の人口10万9,965人で算出しています。

平成30年度の主な事業

- ガーデンシティみしま推進事業
- 清住緑地拡張整備事業
- 三島駅南口立体自転車等駐車場整備事業
- 公営住宅整備事業
- 企業立地推進事業
- スマートウエルネスみしま推進事業
- 長伏グラウンド整備事業
- 北上中学校夜間照明設備更新事業
- 各中学校トイレ改修事業
- 北中学校改築事業
- 英語力強化のための英検補助事業
- 市民文化会館施設整備事業
- 街中で子育て応援事業



▲北中学校南校舎の改築は、平成30年度で完了しました。

- 療育支援相談事業
- 移住・定住対策事業
- 消防ポンプ自動車等更新事業
- 急傾斜地崩壊防止対策事業 など

■特別会計決算

会計	収入	支出
国民健康保険	118億6,839万円	116億3,432万円
介護保険	76億7,030万円	73億9,863万円
後期高齢者医療	13億6,607万円	13億6,071万円
墓園事業	1,562万円	422万円
駐車場事業	6,341万円	5,478万円
合計	209億8,379万円	204億5,266万円

■水道事業会計決算

区分	収入	支出
収益的収支	15億8,420万円	12億7,406万円
資本的収支	3億9,396万円	8億9,766万円

■下水道事業会計決算

区分	収入	支出
収益的収支	22億2,224万円	22億2,122万円
資本的収支	11億7,812万円	18億3,976万円

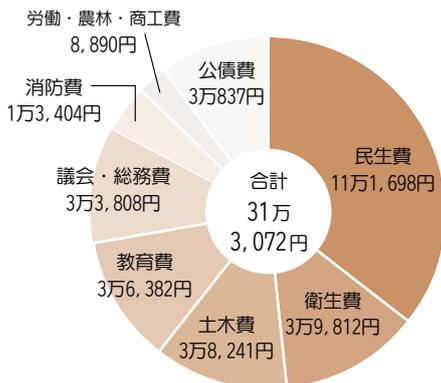
■市債（借りているお金）の年度末現在高

区分	市債現在高	
一般会計	教育施設	58億5,237万円
	土木施設	91億8,733万円
	清掃衛生施設	20億 221万円
	公営住宅施設	15億4,032万円
	福祉施設	12億4,379万円
	臨時財政対策債ほか	189億7,149万円
	一般会計合計	387億9,751万円
公営企業会計	水道事業	38億4,662万円
	下水道事業	179億5,405万円
	公営企業会計合計	218億 67万円

一般会計：歳出

歳出を市民1人あたりに換算

市税収入の約2倍、31万3,072円が支出されました。納めていただいた16万1,771円の税金と国や県からの補助金などを活用し、約2倍の行政サービス(支出)を提供しています。



使い道は福祉関連経費が最大。歳出を目的別に見ると、民生費(社会福祉関連経費)が3割以上を占め、最も多くなっています。

